



川嶋 嘉一

① 政友みらい

② 関川町 906-29

③ (24) 6578

④ オミクロン株の国内感染者が確認されました。予想される第六波に備え、感染拡大を最小限に抑え、とともに、経済の復興に向けて取り組まなくてはならないと考えます。

また、地球温暖化が原因とされる異常気象による自然災害から、市民を守る「安心・安全」なまちづくりに取り組んでまいります。併せて私のライフワークである教育問題、つまり教育環境の充実と明日を担う子どもたちや人材の育成に努めてまいります。



菅原 達

① 公明党議員会

② 堀米町 110-5

③ (21) 5603

④ 国内での新型コロナウイルス感染症発生から2年になります。医療をはじめ、介護、保育、教育等、大切な命を守り、未来を育む仕事に従事された皆様に敬意を表します。私たちはその労苦に報いるため、コロナ禍により希薄化した人の繋がりを取り戻し、傷んだ地域経済を立て直さなければなりません。そこで、改めて地域に目を向け、大切な地域資源を守り育てる地域づくりを進めながら、支え合いのまちづくりを目指してまいります。



木村 久雄

① 公明党議員会

② 閑馬町 1001番地

③ (65) 1729

④ 新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、アフターコロナを見据えた、新たな佐野市を築くために、子育て・保育・教育環境の充実や急速な進行の様相を見せる人口減少へ対応。そして、少子高齢化の影響による医療・福祉の充実等の変革が、必要不可欠になっているように感じます。私は、現場へ「動く」、「ひと」を守る、庶民の「声」を市政に！をモットーに、市民生活の向上のために、直面する喫緊の課題に全力で取り組んでまいります。